

第 1 部 令和元年度の環境・施策の状況

序章 香川の環境および基本計画の推進

第1節 香川の環境

◎ 地 勢

本県は、瀬戸内海国立公園の東部に位置し、四国の北東部にあります。面積は1,876.79km²、全国に占める面積の割合は0.5%で、全国で最も小さい県です。北は小豆島や直島をはじめ大小110余の島々が瀬戸内海に浮かび、南には讃岐山脈が連なり、讃岐山脈に源を発する多くの河川は、讃岐平野を北流して瀬戸内海に注いでいます。

◎ 気 候

典型的な瀬戸内式気候で、年平均気温は16℃前後と比較的温暖であり、年間日照時間は約2,050時間と全国平均より長い傾向にあります。降水量は少なく、地震・台風などの自然災害も比較的少ない一方、河川の流路延長が短く、水資源に恵まれていないことから、県内には満濃池をはじめ、大小約1万5千のため池が点在し、円錐状の美しい小山とともに、特徴ある景観をなしています。

◎ 土 地 利 用

讃岐平野を中心に田畑やため池からなる農業地域が広がり、平野部の山々や讃岐山脈をはじめ、瀬戸内海に浮かぶ島々でも森林地域が形成されています。これらの緑や水辺に囲まれた県土は、交通手段の発達に伴う生活圏、行動圏の拡大により、自然的、社会的、経済的条件のいずれにおいても一体性が強く、全県的に高度な土地利用が行われています。

◎ 人 口

本県の総人口は、平成11(1999)年の約103万人をピークとして減少に転じ、令和元(2019)年の香川県人口移動調査報告(令和元年10月1日現在)では956,069人と、20年連続の減少となっています。

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、現状のまま何も対策を講じなければ、令和27(2045)年の本県の総人口は約78万人にまで減少し、今後、減少スピードは加速度的に高まっていくと見込まれています。

◎ 経 済

平成29年度の県内総生産(名目)は、3兆8,459億円となっています。産業別にみると、第3次産業の生産額の割合が高く、全体の71.2%を占めています。



▲瀬戸内海



▲讃岐平野

第2節 基本計画の推進

香川県環境基本計画

本県では、環境保全についての基本的理念や施策の基本となる事項を定めた「香川県環境基本条例」に基づき、環境の保全に関する長期的な目標および施策の方向性等を定めた「香川県環境基本計画」を平成9年に策定し、その後、平成13年7月、平成18年3月、平成23年10月に見直しを行い、環境保全の取組みを推進してきました。

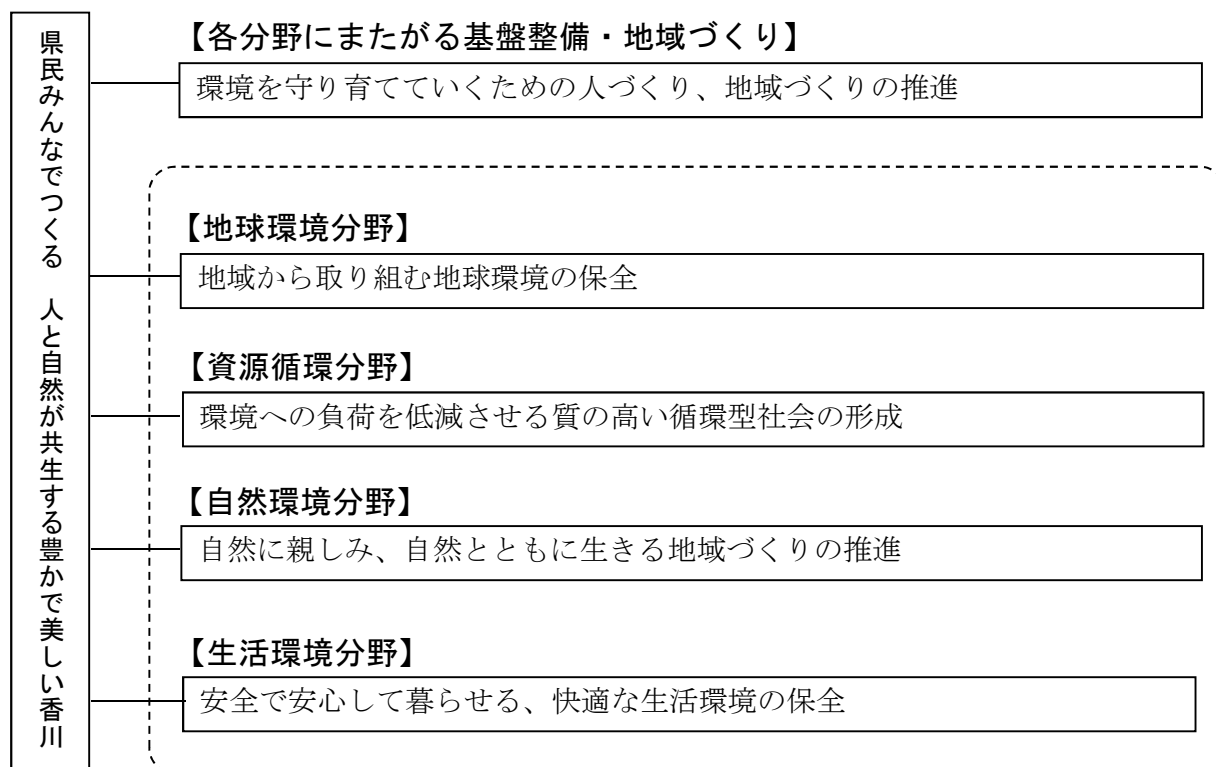
この間、社会経済情勢の変化等により、本県を取り巻く環境は大きく変化し、地球温暖化対策、廃棄物の適正処理、有害鳥獣対策、生物多様性の保全など、本県の環境に関する課題は広域化、多様化してきています。

こうしたことから、本県の環境の特性を考慮しつつ、より良い環境と社会経済の実現をめざした環境の保全に関する施策展開の全体像を県民に示し、あらゆる主体の参加のもとで豊かで美しい香川づくりを進めていくため、平成32年度（令和2年度）を目標年度とした新たな「香川県環境基本計画」を平成27年12月に策定しました。

《香川県環境基本計画の概要》

【基本的事項】

- 策定根拠：香川県環境基本条例第9条
- 計画期間：平成28年度～令和2年度（5年間）
- 環境の将来像：県民みんなでつくる 人と自然が共生する豊かで美しい香川
- 基本目標：4つの環境分野とそれぞれに共通する分野ごとに基本目標を設定（以下のとおり）



香川県みどりの基本計画

本県では、21世紀にふさわしい水と緑に恵まれた美しい郷土香川の創造を図るため、森林を含むみどりについての基本的な考え方を明らかにしたものとして、「香川県緑化推進基本計画（第1次計画：平成13年度～22年度）」および「香川県森林・林業基本計画（第1次～2次計画：平成7年度～17年度）」を策定しました。

その後、平成14年に制定した、緑化の推進とみどりの保全に関する基本的な考え方を明らかにした「みどり豊かでうるおいのある県土づくり条例」に基づき、「香川県緑化推進基本計画」と「香川県森林・林業基本計画」の統合・見直しを行い、平成18年に「香川県みどりの基本計画」を策定し、平成22年10月に見直しを行いました。

これまでの取組みの成果を一層進めるとともに、みどりを取り巻く環境の変化や社会経済の状況、県民意識・ニーズ、有識者をはじめとする県民の意見などを踏まえ、「新・せとうち田園都市創造計画」の基本方針に沿って、平成27年12月に、平成32年度（令和2年度）を目標年度とした「香川県みどりの基本計画」を策定し、みどりに関する諸施策を進めています。

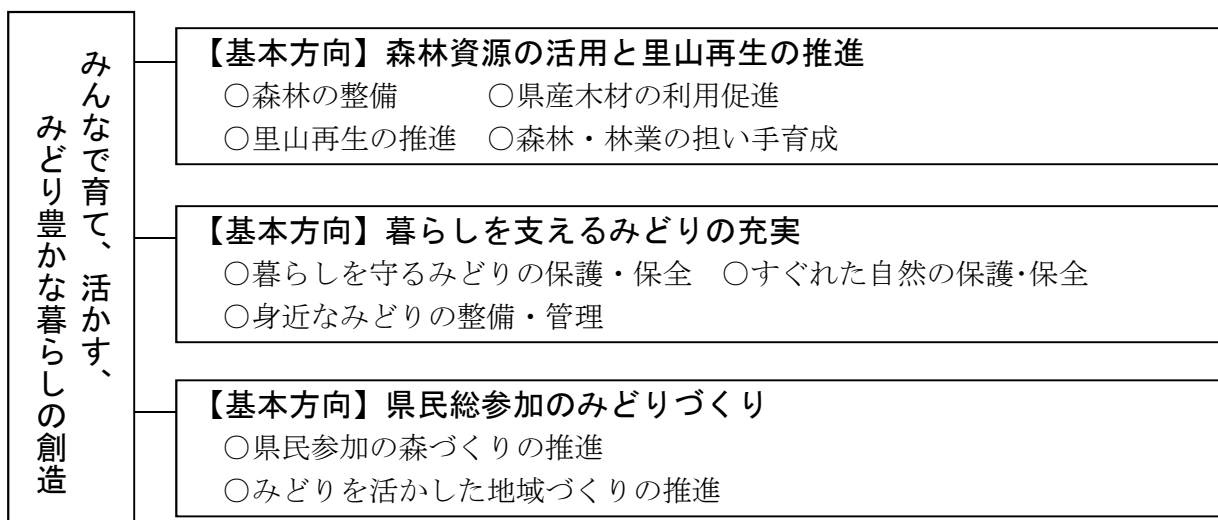
《香川県みどりの基本計画の概要》

【基本的事項】

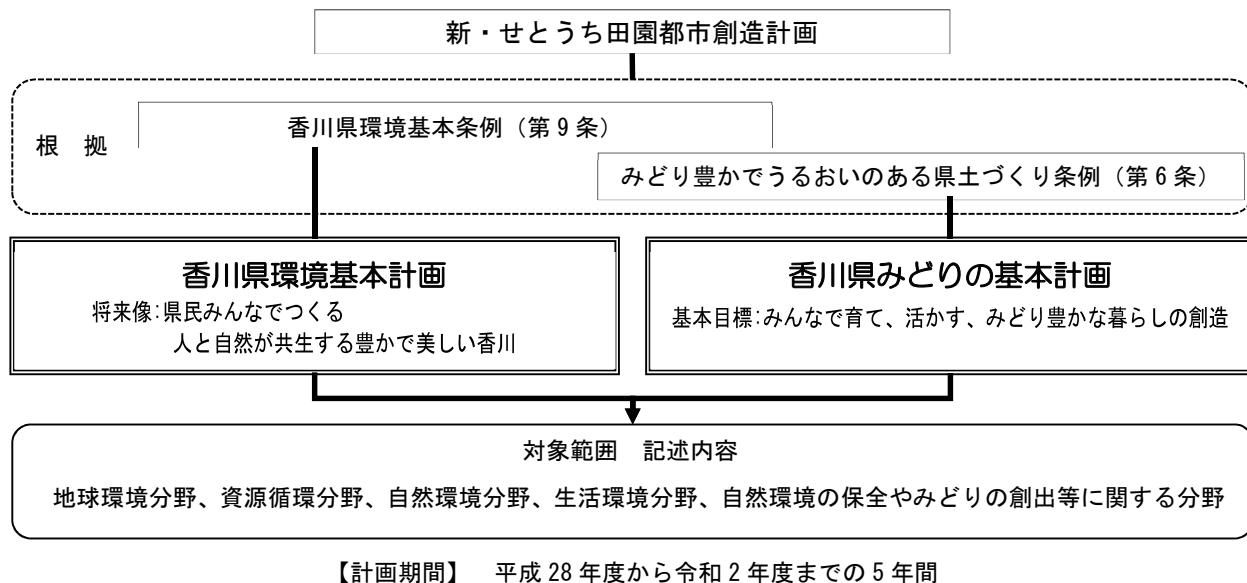
- 策定根拠：みどり豊かでうるおいのある県土づくり条例第6条
- 計画期間：平成28年度～令和2年度（5年間）
- 計画対象：樹木等の植物が生育する森林、農地、草地、その他これらに類する土地が形成している環境
- 基本目標：「みんなで育て、活かす、みどり豊かな暮らしの創造」
～日本一小さな県で、日本一充実した、「みどり」とともに暮らす社会の実現～

【計画の特徴】

- 施策展開の基本方向を、「森林をはじめとするみどりの利用と保全のあり方」、「農地や都市のみどりなど暮らしに身近なみどりをいかに充実させていくのか」、さらには、「県民とみどりの多様ななかかわり方をいかに創出していくのか」といった3つの視点で集約し、「森林資源の活用と里山再生の推進」、「暮らしを支えるみどりの充実」、「県民総参加のみどりづくり」の3つに整理。（以下のとおり）



《香川県環境基本計画と香川県みどりの基本計画の関係》



URL

「新・せとうち田園都市創造計画」：<https://www.pref.kagawa.lg.jp/seisaku/sogo/sogokeikaku/sogokeikaku.html>
 「香川県環境基本計画」：<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kankyoseisaku/kihon/hourei/wkclji160226133135.html>
 「香川県みどりの基本計画」：<https://www.pref.kagawa.lg.jp/midoriseibi/shinrin/keikaku.html>

環境白書による環境の状況および環境の保全に関して講じた施策の状況等の公表

本書では、環境の現状と課題および基本計画に基づき、令和元年度に実施した各施策の実施状況および令和2年度の主な施策の実施状況について、テーマ別に掲載しています。

香川県環境白書の構成

香川県環境基本計画・香川県みどりの基本計画	第1部 令和元年度の環境・施策の状況	
	第1章 環境を守り育てていくための人づくり、地域づくりの推進	環境教育・環境学習の充実 里海づくりの推進 多様な主体による環境保全活動の促進
	第2章 地域から取り組む地球環境の保全	地球温暖化対策の推進
	第3章 環境への負荷を低減させる質の高い循環型社会の形成	循環型社会づくりの推進 廃棄物の適正処理の推進 水循環の促進
	第4章 自然に親しみ、自然とともに生きる地域づくりの推進	生物多様性の保全 有害鳥獣対策と外来種対策の推進 農地等の保全と持続的活用
	第5章 みんなで育て、活かす、みどり豊かな暮らしの創造	森林資源の活用と里山再生の推進 暮らしを支えるみどりの充実 県民総参加のみどりづくり
	第6章 安全で安心して暮らせる、快適な生活環境の保全	大気環境の保全 水環境、土壌・地盤環境の保全 騒音・振動・悪臭・化学物質対策などの推進 うるおいのある快適な地域づくり
	第2部 令和2年度の主な施策の状況	
	巻末資料	

※第5章第1節「森林資源の活用と里山再生の推進」は、「香川県県産木材の供給及び利用の促進に関する条例」第14条に基づき、その施策の実施状況を公表するものです。

(1) 環境基本計画に掲げる環境指標【数値目標】一覧

区 分	環境指標	単位	【現況】 H26年度	H30年度	R元年度	【目標】 R2年度
環境を守り育てていく ための人づくり、地域づ くりの推進	環境学習応援団団体数	団体	34	48	49	50
	「さぬきっ子環境スタディ」の小中学校での 活用率	%	小 86 中 68.9 (H25)	小 94.8 中 100	-	100
	環境教育・環境学習参加者数	人	22,523	24,338	24,718	25,000
	かがわ里海大学修了者数(累計)	人	-	1,377	1,935	900
	水生生物及び海ごみ調査の参加者数	人	912	924	755	1,000
	県内一斉海ごみクリーン作戦参加者数	百人	576	600	489	605
	海底ごみ回収活動実施か所数	か所	24	31	35	30
	藻場造成面積(累計)	ha	119	123	123	131
	放置竹林対策実施面積(H28～R2年度の累計)	ha	-	39.7	64.7	100
	買い物袋持参率	%	36.6	29.9	29.4	40
	環境に配慮した事業所の認定件数(累計)	件	16	19	20	20
	環境に配慮した製品の認定件数(累計)	件	45	48	49	54
地域から取り組む地球 環境の保全	温室効果ガス排出量	千t-CO ₂	11,027 (H24)	9,242 (H28)	9,235 (H29暫定)	9,682
	エネルギー消費量	千kL	2,599 (H24)	2,560 (H28)	2,544 (H29暫定)	2,479
	かがわ省エネ節電所の登録者数(累計)	世帯 事業所	1,388 世帯 333 事業所	5,144 世帯 517 事業所	5,296 世帯 518 事業所	4,500 世帯 1,300 事業所
	事業所向け省エネルギー講座の受講者数	人	173	221	51	200
	緑のカーテンコンテスト参加申込件数	件	252	555	588	500
	住宅用太陽光発電設備設置件数(累計)	件	20,100	25,205	26,209	30,000
	県有施設への太陽光発電設備導入量(累計)	kW	992.5	1,132.5	1,132.5	1,142
	主な公共交通機関利用者数	千人	34,629	37,823	38,224	39,169
	森林整備面積(H28～R2年度の累計)	ha	843 (H26単年度)	2,638	3,539	5,000
	県産木材の搬出量	m ³	4,461	4,622	4,700	5,000
環境への負荷を低減さ せる質の高い循環型社 会の形成	一般廃棄物(し尿を除く)の総排出量	万t	33.0 (H25)	31.5 (H29)	31.1 (H30)	29.0
	一般廃棄物(し尿を除く)の一人一日当たりの排出量	g	895 (H25)	869 (H29)	863 (H30)	815
	一般廃棄物のリサイクル率	%	20.1 (H25)	19.3 (H29)	18.9 (H30)	24.0
	一般廃棄物の最終処分量	万t	3.6 (H25)	3.1 (H29)	3.1 (H30)	3.0
	産業廃棄物の総排出量	万t	243.6 (H25)	244.2 (H29)	247.6 (H30)	242.0
	産業廃棄物のリサイクル率	%	70.1 (H25)	70.7 (H29)	71.0 (H30)	71.5

区分	環境指標	単位	【現況】 H26年度	H30年度	R元年度	【目標】 R2年度
環境への負荷を低減させる質の高い循環型社会の形成	産業廃棄物の最終処分量	万t	18.1 (H25)	16.5 (H29)	17.9 (H30)	17.2
	廃棄物不適正処理苦情件数	件	160	119	116	減少
	水道の一人一日当たり平均給水量	L/人・日	372 (H25)	375 (H29)	375 (H30)	367
	水道の一人一日当たり生活用平均給水量	L/人・日	231 (H25)	232 (H29)	232 (H30)	226
自然に親しみ、自然とともに生きる地域づくりの推進	生物多様性に関する県民の認知度(県政モニターアンケートで「生物多様性」を「知っている」と回答した人の割合)	%	20	25	27	40
	ニホンジカの生息頭数	頭	4,000 (H25)	3,194 (H27)	3,194 (H27)	1,800
	特に加害レベルの高いニホンザルの群れ	群	10 (H25)	6	6	0
	狩猟免許所持者数	人	1,892	2,094	2,067	2,500
	新規就農者数(H28～R2年度の累計)	人	591 (H22～26)	452	583	700
	エコファーマーの新規認定者数(H28～R2年度の累計)	人	33	31	35	50
	集落営農組織数(累計)	組織	225	266	255	350
	ほ場整備面積(累計)	ha	7,570	7,637	7,659	7,685
	老朽ため池の全面改修整備箇所数(累計)	か所	3,422	3,506	3,525	3,536
	協働活動による多面的機能の維持発揮を行う農用地面積	ha	13,784	14,689	14,525	16,340
	耕作放棄地解消面積(H28～R2年度の累計)	ha	2,175 (H26現在の耕作放棄地面積)	2,674	2,076	500
	野生鳥獣被害が発生している集落数	集落	372	226	276	200
安全で安心して暮らせる、快適な生活環境の保全	大気に係る環境基準達成率					
	・二酸化硫黄	%	100 (H25)	100	100	100
	・二酸化窒素	%	100 (H25)	100	100	100
	・一酸化炭素	%	100 (H25)	100	100	100
	・浮遊粒子状物質	%	100 (H25)	100	100	100
	・ベンゼン	%	100 (H25)	100	100	100
	・トリクロロエチレン	%	100 (H25)	100	100	100
	・テトラクロロエチレン	%	100 (H25)	100	100	100
	・ジクロロメタン	%	100 (H25)	100	100	100
	大気に係る環境基準平均超過時間					
	・光化学オキシダント	時間	285 (H25)	378	406	改善を図る。
	光化学オキシダント注意報・警報の発令回数	回/年	0	0	9	0
	微小粒子状物質(PM2.5)の注意喚起回数	回	0	0	0	0

区 分	環境指標	単位	【現況】 H26年度	H30年度	R元年度	【目標】 R2年度
安全で安心して暮らせる、快適な生活環境の保全	公共用水域に係る環境基準達成率					
	・健康項目	%	100 (H25)	100	100	100
	・生活環境項目（河川BOD）	%	63 (H25)	77	74	100
	・生活環境項目（海域COD）	%	43 (H25)	29	43	100
	水質汚濁物質の発生負荷量					
	・COD	t/日	25 (H25)	23 (H29)	23 (H30)	23 (R1)
	・窒素	t/日	29 (H25)	28 (H29)	27 (H30)	30 (R1)
	・りん	t/日	1.6 (H25)	1.6 (H29)	1.6 (H30)	1.7 (R1)
	污水処理人口普及率	%	73.4	77.7	78.8	80
	下水道の普及率	%	43.8	45.3	45.8	47.1
	農業集落排水施設の普及率	%	1.7	1.6	1.6	2.1
	合併処理浄化槽の普及率	%	27.7	30.8	31.3	30.6
	土壌（農地）の環境基準達成率	%	100	100	100	100
	騒音に係る環境基準達成率					
	・一般地域	%	100 (H25)	100	100	100
	・道路に面する地域	%	98.7 (H25)	97.4	97.8	100
	・航空機騒音	%	100 (H25)	100	100	100
	振動苦情件数	件	3	3	2	減少
	悪臭苦情件数	件	55	95	145	減少
	ダイオキシン類の環境基準達成率					
	・大気汚染に係る環境基準達成率	%	100 (H25)	100	100	100
	・水質汚濁に係る環境基準達成率	%	100 (H25)	100	100	100
	・水底の底質汚染に係る環境基準達成率	%	100 (H25)	100	100	100
	・土壌汚染に係る環境基準達成率	%	100 (H25)	100	100	100
	県民がふれあうことのできるみどりの面積	ha	1,848 (H25)	1,936 (H29)	1,951 (H30)	1,920
	リフレッシュ「香の川」パートナーシップ協定締結団体数	団体	89	98	99	99
	香川さわやかロード参加団体数	団体	140	138	139	140
	国県指定の文化財数(平成28～R2年度累計)	件	8 (H22～26)	5	12	10
	四国八十八箇所霊場と遍路道の世界遺産登録に向けての 私所寺院及び遍路道の保護措置数(累計)	か所	6	7	7	10

※表中の数値は、特に記載の無い場合、当該年度または年度末の数値

(2) みどりの基本計画に掲げる環境指標【数値目標】一覧

区 分	環境指標	単位	【現況】 H26年度	H30年度	R元年度	【目標】 R2年度
森林資源の活用と里山再生の推進	森林整備面積（H28～R2年度の累計）【再掲】	ha	843 (H26単年度)	2,638	3,539	5,000
	森林管理道の開設延長（累計）	km	13.4	15.8	16.1	17.0
	県産木材の搬出量【再掲】	m ³	4,461	4,622	4,700	5,000
	放置竹林対策実施面積(H28～R2年度の累計)【再掲】	ha	—	39.7	64.7	100
	新規林業就業者（H28～R2年度の累計）	人	77 (H21～25)	29	38	50
暮らしを支えるみどりの充実	山地災害危険地区における治山施設の整備か所数（H28～R2年度の累計）	か所	72 (H22～26)	32	42	90
	野生鳥獣被害が発生している集落数【再掲】	集落	372	226	276	200
	狩猟免許所持者数【再掲】	人	1,892	2,094	2,067	2,500
	ニホンジカの生息頭数【再掲】	頭	4,000 (H25)	3,194 (H27)	3,194 (H27)	1,800
	協働活動による多面的機能の維持発揮を行う農用地面積【再掲】	ha	13,784	14,689	14,525	16,340
	藻場造成面積（累計）【再掲】	ha	119	123	123	131
	みどりの巡視員巡視延日数	日	600	600	600	600
	街なか緑化推進事業の実施か所数（H28～R2年度の累計）	か所	20 (H23～25)	13	18	20
	香川さわやかロード参加団体数【再掲】	団体	140	138	139	140
	県民がふれあうことのできるみどりの面積【再掲】	ha	1,848 (H25)	1,936 (H29)	1,951 (H30)	1,920
	森林公園の入園者数	千人	522	503	592	535
	県民総参加のみどりづくり	緑の少年団の団数	団	13	36	37
県民参加の森づくり参加者数		人	8,209	8,910	8,033	9,000
県民参加の森づくり活動団体数		団体	23	22	22	30
リフレッシュ「香の川」パートナーシップ協定締結団体数【再掲】		団体	89	98	99	99
海岸愛護活動参加者数		千人	20	18	18	22

※表中の数値は、特に記載の無い場合、当該年度または年度末の数値